

地球資源を大切にし、低炭素活動を実行する

- 1、自治体名：黒竜江省
- 2、発表者名：孫 雲揚(SUN Yun Yang)
(黒竜江省ハルビン工業大学附属中学校)
- 3、活動名：地球資源を大切にし、低炭素活動を実行する
- 4、活動期間：2013年4月22日
- 5、活動場所：ハルビン市
- 6、活動参加人数：200人
- 7、発表要旨：

①活動の内容

- ・今年の4月22日に黒竜江省が「世界地球の日」という記念活動を主催した。
- ・中学生環境体験団は、「地球資源を大切にし、低炭素活動を実行する」を提唱した。
- ・古新聞をエコ鉛筆と引き換えるなど、環境保全活動を実施した。

②活動の流れ

- ・中学生の代表が「地球を守り、低炭素行動を」の提議書を読み上げ、皆さんに“水を大切にし、電源をこまめに切り、低炭素生活を送り、地球を守ろう”と呼び掛けた。
- ・学生たちは積極的に列を作って、「古新聞をエコ鉛筆と引き換える」活動に参加した。

③活動の感想

- ・もし、黒竜江省の学生が皆、エコ鉛筆を使うなら、1800トンの古新聞が直接に利用されることになる。それによって、木材を2万 m^3 節約でき、良質なムクゲの木の伐採量を十数年分にあたる4万本も削減することができ、60ヘクタールの森林が保護されることになる。
- ・1ヘクタールの広葉樹林が1日、 CO_2 を1000kg減らし、 O_2 を730kg発生させることを考えれば、黒竜江省では、毎年、2200万kgの CO_2 を減らし、1600万kgの O_2 を発生させることができるだろう。我が国の鉛筆の年生産量を70億本として計算すると、直接利用可能な古新聞は4万トンで、90万本の木が伐採されなくても済み、節約できる木材が46万 m^3 以上となり、1400ヘクタールの森林が保護される。また、年間50万トンの CO_2 を減らすことができ、37万トンの O_2 を発生させることができ、我が国の省エネ・汚染物質削減に大きく貢献することになる。